

平成20年度 決算報告書

国立大学法人広島大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	27,132	28,896	1,764	(注1)
施設整備費補助金	1,404	1,406	2	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	346	558	212	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	90	90	0	
自己収入	29,066	30,125	1,059	
授業料、入学料及び検定料収入	9,081	9,067	△ 14	(注4)
附属病院収入	19,554	20,545	991	(注5)
財産処分収入	20	0	△ 20	(注6)
雑収入	411	513	102	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,116	5,447	331	(注8)
引当金取崩	116	156	40	(注9)
長期借入金	515	295	△ 220	(注10)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	868	1,366	498	(注11)
計	64,653	68,339	3,686	
支出				
業務費	48,233	48,194	△ 39	(注12)
教育研究経費	30,350	29,466	△ 884	
診療経費	17,883	18,728	845	
一般管理費	6,719	6,424	△ 295	(注13)
施設整備費	2,009	1,791	△ 218	(注14)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	346	558	212	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,116	5,020	△ 96	(注16)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	2,220	2,213	△ 7	(注17)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	10	0	△ 10	(注18)
計	64,653	64,200	△ 453	
収入-支出	0	4,139	4,139	

○予算と決算の差異について

(注1)運営費交付金の予算額には前年度からの繰越金のうち使用予定額480百万円、また決算額には前年度からの繰越金2,244百万円を含んでいます。

(注2)施設整備費補助金は、補正予算の措置による増及び計画変更による減により、予算額に比して決算額が1,535,600円多額となっています。

(注3)補助金は、応募申請に努めたことによる増により、予算額に比して決算額が212,007,959円多額となっています。

(注4)授業料、入学料及び検定料収入については、学士課程に係る各収入が減少したことにより、予算額に比して決算額が13,829,220円少額となっています。

(注5)附属病院収入については、平均在院日数の短縮及び手術件数の増等の努力により、予算額に比して決算額が991,035,540円多額となっています。

(注6)財産処分収入については、相手業者の辞退により計画見直しを行ったため、決算額が0円となっています。

(注7)雑収入については、主として余裕金の運用による利息収入及び特許権実施料収入の増により、予算額に比して決算額が102,011,356円多額となっています。

(注8)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたことによる増により、予算額に比して決算額が331,456,335円多額となっています。

(注9)引当金取崩については、予算段階では予定していなかった取り崩しを行ったため、予算額に比して決算額が40,253,476円多額となっています。

(注10)長期借入金については、計画変更及び競争入札の結果により、予算額に比して決算額が220,070,000円少額となっています。

(注11)目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった取り崩しを行ったため、予算額に比して決算額が497,565,343円多額となっています。

(注12)業務費については、退職給付が予定より少なかったこと、及び手術件数の増等による診療費用増により、予算額に比して決算額が38,233,914円少額となっています。

(注13)一般管理費については、効率的な執行及び経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が295,684,031円少額となっています。

(注14)(注2)及び(注10)に示した理由により、予算額に比して決算額が218,534,400円少額となっています。

(注15)(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が212,007,959円多額となっています。

(注16)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等において事業の翌年度への繰越が生じたため、予算額に比して決算額が95,679,373円少額となっています。

(注17)長期借入金償還金については、予算段階では把握できなかった借入利率の確定により、予算額に比して決算額が6,757,110円少額となっています。

(注18)(注6)に示した理由等により、決算額が0円となっています。